

社会科

教科の目標(身につけさせたい力)

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的、多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	日本の国土、歴史、現代の政治・経済、国際関係に関して、理解しているとともに、諸資料からさまざまな情報を調べている。	社会的事象の意味や特色、相互の関係を多面的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて判断したり、説明したりしている。	社会的事象について、課題を解決するために、主体的に取り組み、より理解を深めようと努力している。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	第1部 歴史のとらえ方と調べ方 第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア 第1節 人類の登場から文明の発生へ	第2節 戦乱から全国統一へ 第3節 武士による全国支配の完成	〔歴〕 第4節 近代国家への歩み 第5節 帝国主義と日本 〔地〕 第3節 近畿地方 第4節 中部地方 〔公〕 第1章 私たちの暮らしと現代社会 第1節 私たちが生きる現代社会
	5	第2節 東アジアの中の倭 第3節 中国にならった国家づくり	第4節 天下太平の世の中 第5節 社会の変化と幕府の対策	〔歴〕 第6節 アジアの強国の光と影 第5章 二度の世界大戦と日本 〔地〕 第5節 関東地方 第6節 東北地方 〔公〕 第2節 現代につながる伝統と文化 第3節 私たちがつくるこれからの社会
	6	第4節 展開する天皇・貴族の政治 第2章 武家政権の成長と東アジア 第1節 武士の世の始まり	第4章 近代国家の歩みと国際社会 第1節 欧米諸国における「近代化」	〔歴〕 第1節 第一次世界大戦と民族独立の動き 第2節 高まるデモクラシーの意識 〔地〕 第7節 北海道地方 第4部 地域の在り方 第1章 地域の在り方 〔公〕 第2章 個人を尊重する日本国憲法 第1節 日本国憲法の成り立ちと国民主権
	7	第2節 武家政権の内と外 第3節 人々の結びつきが強まる世界	第2節 開国と幕府の終わり 第3節 明治政府による「近代化」の始まり	〔歴〕 第3節 戦争に向かう世論 第4節 第二次世界大戦の惨禍 〔公〕 第2節 憲法が保障する基本的人権
2 学 期	9	第3章 武家政権の展開と世界の動き 第1節 大航海によって結びつく世界 第2節 戦乱から全国統一へ	第1節 アジア州 第2節 ヨーロッパ州	〔歴〕 第6章 現在に続く日本と世界 〔公〕 第3章 私たちの暮らしと民主政治 第1節 民主政治と日本の政治
	10	第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	第3節 アフリカ州 第4節 北アメリカ州	〔歴〕 第1節 敗戦から立ち直る日本 〔公〕 第2節 三権分立のしくみと私たちの政治参加 第3節 地方自治と住民の参加
	11	第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境	第5節 南アメリカ州 第6節 オセアニア州	〔歴〕 第2節 世界の多極化と日本の成長 〔公〕 第4章 私たちの暮らしと経済活動 第1節 消費生活と経済活動
	12	第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州	第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査 第2章 日本の地域的特色	〔歴〕 第3節 これからの日本と世界 〔公〕 第2節 企業の生産のしくみと労働 第3節 市場のしくみとはたらき 第4節 金融のしくみと財政の役割
3 学 期	1	第2節 ヨーロッパ州	第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方 第2節 中国・四国地方	〔公〕 第5章 安心して豊かに暮らせる社会 第1節 暮らしを支える社会保障 第2節 これからの日本経済の課題
	2	第3節 アフリカ州 第4節 北アメリカ州	第3節 近畿地方 第4節 中部地方	〔公〕 第6章 国際社会に生きる私たち 第1節 国際社会の平和をみざして 第2節 国際社会が抱える課題と私たち
	3	第5節 南アメリカ州 第6節 オセアニア州	第5節 関東地方 第6節 東北地方	〔公〕 終章 私たちが未来の社会を築く 第1節 持続可能な未来の社会へ

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	提出物（ワークシート, ワーク）	○		○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
	暗唱テスト	○		○
2 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート, ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
3 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート, ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	提出物（ワークシート, ワーク）	○		○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
	暗唱テスト	○		○
2 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート, ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
3 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート, ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
	暗唱テスト	○		○
2 学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
3 学期	提出物（ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○